

【品質工学】

「CAEによるロバスト設計の進め方

と成功の秘訣」 Webセミナー

～CAEデータ活用のポイントを伝授～

■講師コメント■

品質工学は、製品やシステムの品質と機能のロバスト性を効率よく評価する手法として、様々な技術領域で活用されています。CAE技術との融合により、さらに大きな成果が期待されている。本セミナーでは、品質工学の概要ならびに融合のポイントについての説明とCAEの弱みを克服する対処法と強みを活かす品質工学の活用法について紹介します。

講師: TM実践塾 代表 芝野 広志 氏

(有限会社アイテックインターナショナルシニアコンサルタント)

大阪府出身

1957年9月7日生 大阪市立大学工学部電気工学科卒

1980年 ミノルタカメラ(株)入社 OA機器開発、品質工学の社内普及技術人材育成に従事

2015年 コニカミノルタ(株)退職

2016年 TM実践塾を設立、品質工学のコンサルタント活動に従事



～講義内容～

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. ロバスト設計の目的と進め方 | ・ロバスト設計との融合による効果 |
| 2. CAE技術によるロバスト設計 | ・成功事例の紹介 |
| ・CAEの特徴と強み&弱み | 3. まとめと質疑応答 |

| | |
|--------|----------------------------|
| 開催日時 | 2020年11月20日(金) 13:30～16:30 |
| 受講対象 | 開発・設計・生産技術部門の技術者 |
| 配信システム | Zoomミーティング |
| 受講者準備 | Zoom視聴可能な環境整備 |
| 参加料 | 15,000円/人(税別) |

参加申込み表

受付締切: 11月18日(水)
定員: 30名

FAX(052-917-0712)orメール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: _____

住所: 〒 _____

所属/役職: _____

氏名: _____

E-mail: _____

TEL: _____



URL <http://www.iteq.co.jp>
E-Mail info@iteq.co.jp
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5
担当: 岡本、江平